

一般質問

墓地公園の計画は



鮫島春男議員

大崎町の永年の念願である墓地公園計画について、現在の状況と今後の見通しは。

墓地公園の施設は 厳しい

町長

平成八年に墓地移転事業プロジェクトを発足させ、検討を重ねたが、公園は十ヘクタール以上で、墓の面積は四平方メートル以上、幅員二メートル以上、さらに公園、事務所、休憩所やあずまや等を適宜配慮するといった都市計画法の中で厳しい

条件があり、本町においては、墓地公園という施設は厳しい。

今後の見通しは

移転事業プロジェクトを中心で問題を解決

町長

本年度、馬場上地区（農道改良舗装）の道路整備が始まるので、その事業と平行し、長期的展望のなかで、墓地移転事業プロジェクトを中心として問題を解決する。

中央公民館上の墓地の移転は

現在、納骨堂二十四基、無縁墓標と思われるものが二十三基確認されている。納骨堂や墓標、無縁墓標が数多くあり、墓地関係者及び地権者との協議、移転にかかる経



志布志町営の墓地

今後も検討を重ねていく

町長

職員の任用については、地方公務員法にある任用の根本基準で、「試験、成績、その他の実証に基づいて行なわなければならない」と規定されている。これに基づき、教養試験、作文試験、面接試験を実

費などの問題が発生するので、墓地移転をどのように進めていくか、今後も検討を重ねていく。

職員の採用基準は

鮫島議員

ここ数年来、不況が続く、高校卒業の求人は二人に一人しかない。不況になれば、公務員志望が多くなり、皆が注目している。試験において、学力がどの位か最低の基準を示せ。

新たに集団面接を実施し、採用の判断材料とする

町長

結果発表は、他の就職試験等もあるので、可能な限り早めに発表する。本人には、試験の結果を通知するが、公表については、プライバシーの観点から行なわない。最終合格者は、合格者の受験番号と氏名を公告するとともに、書面で合格者で

実施、その試験結果で採用する。本年度の一次試験は、例年の一次試験に加え、集団面接を取り入れ、公務員の的確性があるかどうかを集団面接で把握し、採用の判断材料とする。

試験結果の公表は

鮫島議員

採用の透明性を図るためにも試験結果の公表はしないのか。

プライバシーの観点から行なわない。

町長

採用後の職員には、その年の四月に県自治研修センターで公務員としての自覚を持たせ、職員としての必要な知識、技能及び態度を修得させるための研修に参加させている。特に、本年度採用した六名は、住民に好感をもてる職員育成を考え、二班に分け、二週間程度「あすばる大崎」で職場体験研修を実施している。

採用後の職員の教育は

鮫島議員

民間企業の場合、一ヶ月から三ヶ月位の教育があるが、今後、民間企業、農家、地場産業、町内の店舗などで実践教育できないか。

職場体験研修を実施

町長